

貴講座/診療科名

総合内科、総合診療科

問1. 現在の貴講座・診療科に在籍している男女別医師・研究者人数をご記入ください。

(各医系講座・診療科に送付しておりますので、他講座・他診療科に主たる在籍がある併任者は含めないで下さい)

| 男性医師数 | 男性(医師研究以外)研究者数 | 女性医師数 |         | 女性(医師研究以外)研究者数 |
|-------|----------------|-------|---------|----------------|
|       |                | 子供なし  | 妊娠中子供あり |                |

|         |                              |   |   |   |   |
|---------|------------------------------|---|---|---|---|
| フルタイム勤務 | 1) 教授                        | 1 |   |   |   |
|         | 2) 准教授                       |   |   |   |   |
|         | 3) 講師                        | 2 |   |   |   |
|         | 4) 助教・助手                     | 3 |   |   |   |
|         | 5) 医科診療医(専任)                 | 2 | 1 |   |   |
|         | 6) 医科診療医(社会人大学院生兼任)          |   |   |   |   |
|         | 7) 大学院生(専任)                  |   |   |   | 1 |
|         | 8) 研究員                       |   |   |   |   |
|         | 9) その他1(職種: )<br>その他2(職種: )  |   |   |   |   |
| 短時間勤務   | 10) 研究生                      |   |   |   |   |
|         | 11) その他1(職種: )<br>その他2(職種: ) |   |   |   |   |
|         | 12) 上記のうち貴講座在籍中に育休を取得した人数    |   |   | 0 |   |

講座・診療科内の意思決定

男性 女性 非該当(○で囲む)

13) 講座・診療科内の各種委員会等の委員延べ人数

委員会等なし・その他

問2. 出身医師・研究者(事務・技術職員を含まない同門会員等)の男女別人数をご記入ください。

(多少の誤差はあっても構いませんので、できるだけ非該当にせず人数でご記入ください。)

|                           | 男性 | 女性 | 非該当<br>(下記の場合○で囲んで下さい) |
|---------------------------|----|----|------------------------|
| 1) 全出身医師・研究者数(大学在籍者を含む)   | 3  | 4  | 不明・その他                 |
| 2) 上記のうち、休業者数(固定の勤務先がない人) | 0  | 0  | 不明・その他                 |
| 3) 同門会等の役員数(各種委員会等の延べ人数)  | 0  | 0  | 同門会役員なし・その他            |

問3. 現在、貴講座・診療科として、大学在籍中の子育て中・子育て希望の女性医師への仕事・家庭両立のための配慮はどの程度されていますでしょうか？  
該当する欄に○をつけてください。

(3) および (6) は当直免除期間・許容育休期間を決められていればその期間も記入してください)

| 積極的に配慮・支援 | 希望がある程度出た場合、常に配慮する | 希望が出れば、配慮する | 原則配慮しない | 事い非をな該し、(女性医師など)が当ない臨床性医師人が |
|-----------|--------------------|-------------|---------|-----------------------------|
|-----------|--------------------|-------------|---------|-----------------------------|

|   |  |  |   |   |
|---|--|--|---|---|
| 1) 勤務時間の軽減（時間短縮、フレックスタイム等）                                |  |  |   | ○ |
| 2) 仕事量の軽減   |  |  |   | ○ |
| 3) チーム制（複数主治医制）による負担軽減                                    |  |  |   | ○ |
| 4) 当直（免除期間： <u>妊娠中・産後</u> （どちらかに○を）～ <u>子供が歳ヶ月</u> になるまで） |  |  |   | ○ |
| 5) 子供の病気・学校行事のための有給休暇取得                                   |  |  |   | ○ |
| 6) 在籍中の妊娠・出産（挙児希望に対し）                                     |  |  | ○ |   |
| 7) 産休明け後の育休取得（最大許容期間：ヶ月間）                                 |  |  |   | ○ |

\*上記配慮の代わりにデメリットはありますでしょうか？

- 8) 給与面 なし( )、ある(○)：具体的に( )  
 9) キャリア面 なし(○)、ある( )：具体的に( )  
 10) その他 なし(○)、ある( )：具体的に( )

\*男性医師が子育て支援を希望した場合、上記を女性医師同様に配慮されますか？

- 11) 同等地に配慮( )、少しほれ配慮( )、男性医師は原則配慮しない(○)

\*その他にも貴講座・診療科として在籍女性医師・子育て中医師への支援事項があれば、下記枠にご記入下さい。（当直回数半減、メンターや女性医師親睦会による相談体制がある、など）

問4. 現在、貴講座・診療科として、出身者（=同門会会員）の女性医師の仕事・家庭両立のための配慮はどの程度されていますでしょうか？  
該当する欄に○をつけてください。

| 積極的に配慮 | 希望がある程度出た場合、常に配慮する | 希望が出れば、配慮する | 原則配慮しない | 人い非をな該し、(女性医師など)が当ない直性医師が |
|--------|--------------------|-------------|---------|---------------------------|
|--------|--------------------|-------------|---------|---------------------------|

|  |  |  |  |   |
|--|--|--|--|---|
| 1) 出身者（関連病院等在籍者）への産休・育休支援（応援医師派遣など）            |  |  |  | ○ |
| 2) 休業中の女性医師への復帰支援（研修のあっせん、復帰にサポート体制のある勤務を紹介など） |  |  |  | ○ |
| 3) 人事としての勤務地配慮（夫の勤務地を考慮など）                     |  |  |  | ○ |

\*男性医師が子育て支援を希望した場合、上記を女性医師同様に配慮されますか？

- 4) 同等地に配慮( )、少しほれ配慮(○)、男性医師は原則配慮しない( )

その他にも出身（同門会）女性医師・子育て中医師に配慮している事項があれば、下記枠にアピールして下さい。

事例がないため、現時点では特記事項なし

- (今回の情報提供の試みについてでも、サポートの会の開催時期についてでも、広島県医師会女性医師部会へのご要望・ご意見等ございましたら、下記枠にご自由にご記入ください。